

2025年12月26日

報道関係 各位

住友不動産株式会社
住友不動産ステップ株式会社

～子どもから大人まで、誰もが一緒に楽しめる本格的なクラシック～
『第121・122回 クリスマスステップコンサート』
【東京】1,500名、【大阪】1,600名 全席無料でご招待しました

- ◆「介助犬育成・普及のための募金」を日本介助犬協会に寄託
- ◆体験格差解消に取り組む「こども冒険バンク」へ体験枠を提供

住友不動産グループは、“家族そろって楽しめるコンサート”をテーマに、12月12日(金)に『第121回クリスマスステップコンサート(東京公演)』、12月19日(金)に『第122回クリスマスステップコンサート(大阪公演)』を開催いたしましたのでお知らせいたします。

本公演は、“芸術・文化に触れ合う機会の創出”を目的に、本格的なクラシックコンサートを誰もが一緒に楽しむことができるよう、全席無料でご招待するクラシックコンサートです。当社グループは、社会貢献活動の一環として、今後も様々な文化・芸術活動の支援・発信を通じて、より一層、サステナブルな社会の実現に貢献してまいります。



『第121回クリスマスステップコンサート(東京公演)』



『第122回クリスマスステップコンサート(大阪公演)』

■ 本格的なクラシック音楽やクリスマスの名曲をお届け

今回のクリスマスステップコンサートでは、パーソナリティ&ヴァイオリンの千住真理子氏に加えて、ソプラノの幸田浩子氏、サクソフォーンの上野耕平氏を迎え、本格的なクラシック音楽やクリスマスの名曲など充実のプログラムを披露いたしました。

《ステップコンサートとは》

「ステップコンサート」は、住友不動産グループの社会貢献活動の一環として、1987年の第1回開催以来、35年超の歴史を誇るコンサートです。“家族そろって楽しめるコンサート”をテーマに、毎回国内外で活躍する指揮者や演奏家、オーケストラを迎え、これまでに多くのお客様を無料でご招待。児童福祉向上のために特に優れたコンサートであるとの評価から、1996年より「厚生労働省 社会保障審議会特別推薦 児童福祉文化財」に指定されています。

『第121回クリスマスステップコンサート(東京公演)』 開催概要

開催日時	2025年12月12日(金) 開演 18:50
会場	東京オペラシティ コンサートホール 〒163-1403 東京都新宿区西新宿3-20-2
出演者	千住真理子(パーソナリティ&ヴァイオリン)、円光寺雅彦(指揮)、幸田浩子(ソプラノ)、上野耕平(サクソフォーン)、新日本フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)、好本恵(司会)
招待者数	1,500名(全席無料ご招待)
プログラム	<p>ビゼー／「アルルの女」第1組曲から“カリヨン” クライスラー／愛の喜び モリコーネ／「ニュー・シネマ・パラダイス」メドレー バーンスタイン／「キャンディード」から“着飾ってきらびやかに” ハーライン／「ピノキオ」から“星に願いを” ベートーヴェン／ヴァイオリンと管弦楽のためのロマンス 第2番 ≪指揮者体験コーナー≫ チャイコフスキー／バレエ組曲「くるみ割り人形」から“トレパーク” ロータ／「ゴッドファーザー」から“愛のテーマ” モリコーネ／「ミッション」から“ネッラ・ファンタジア” トーメ&ウェルズ／ザ・クリスマスソング バーリン／ホワイト・クリスマス チャイコフスキー／バレエ組曲「白鳥の湖」から“ワルツ”</p>

『第122回クリスマスステップコンサート(大阪公演)』 開催概要

開催日時	2025年12月19日(金) 開演 18:50
会場	ザ・シンフォニーホール 〒531-8501 大阪市北区大淀南2-3-3
出演者	千住真理子(パーソナリティ&ヴァイオリン)、円光寺雅彦(指揮)、幸田浩子(ソプラノ)、上野耕平(サクソフォーン)、大阪フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)、好本恵(司会)
招待者数	1,600名(全席無料ご招待)
プログラム	<p>ビゼー／「アルルの女」第1組曲から“カリヨン” クライスラー／愛の喜び モリコーネ／「ニュー・シネマ・パラダイス」メドレー バーンスタイン／「キャンディード」から“着飾ってきらびやかに” ハーライン／「ピノキオ」から“星に願いを” ベートーヴェン／ヴァイオリンと管弦楽のためのロマンス 第2番 ≪指揮者体験コーナー≫ チャイコフスキー／バレエ組曲「くるみ割り人形」から“トレパーク” ロータ／「ゴッドファーザー」から“愛のテーマ” モリコーネ／「ミッション」から“ネッラ・ファンタジア” トーメ&ウェルズ／ザ・クリスマスソング バーリン／ホワイト・クリスマス チャイコフスキー／バレエ組曲「白鳥の湖」から“ワルツ”</p>

■公演の様子



『第121回クリスマスステップコンサート(東京公演)』東京オペラシティコンサートホール(東京都新宿区)にて



『第122回クリスマスステップコンサート(大阪公演)』ザ・シンフォニーホール(大阪市北区)にて



千住 真理子氏のソロ演奏



幸田 浩子氏と上野 耕平氏の共演



円光寺 雅彦氏による指揮

■ お子様のクラシック音楽との出会いを演出する「指揮者体験コーナー」

本コンサートでは、お子様がクラシック音楽を聴くだけではなく楽しみ触れる機会として、来場されたお客様の中から実際に舞台にあがっていただき、本格的なオーケストラの指揮を体験する「指揮者体験コーナー」を設け、大変ご好評をいただいております。

こうした取り組みにより、児童福祉向上のために特に優れたコンサートであるとの評価を受け、1996年より「厚生労働省社会保障審議会特別推薦児童福祉文化財」に指定されております。

※指揮者体験は大人の方も対象としています。



来場者による「指揮者体験コーナー」

■ 「介助犬育成・普及のための募金」を日本介助犬協会に寄託

ステップコンサートでは、1995年1月17日に起きた阪神・淡路大震災から義援金活動をはじめ、2004年以降、社会福祉活動のため「介助犬の育成・普及」に少しでもお役に立ちたいと会場で募金活動を行っております。

今回も、会場にて「介助犬育成・普及のための募金」の受付を行い、ご来場者様より、合計で**382,746円**の募金が寄せられました。お預りした募金は『社会福祉法人 日本介助犬協会』に寄付し、介助犬の育成・普及のために活用されます。

「震災復興支援の義援金」や「介助犬育成・普及のための募金」など、1995年の募金開始からこれまでに累計で2,029万円を寄付しております。



ステージにて介助犬のデモンストレーション



PR犬と触れ合いの機会を提供

■ 体験格差解消に取り組む「こども冒険バンク」へ体験枠を提供

芸術・文化に触れあう体験として、「こども冒険バンク」へご招待席を提供いたしました。

認定NPO法人フローレンスが運営する「こども冒険バンク」は、家庭の事情など、さまざまな理由から学校外の体験活動が不足しがちな子どもたちの体験格差解消を目指し、企業などが無料で提供する体験コンテンツを自由に選び申し込みできるプラットフォーム事業です。



こども冒険バンク

「こども冒険バンク」キービジュアル
(提供: 認定NPO法人フローレンス)

出演者のプロフィール

＜東京公演・大阪公演 共通＞



©笹口悦民

◆千住 真理子(パーソナリティ&ヴァイオリン)／*Mariko Senju*

2歳半よりヴァイオリンを始める。全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK交響楽団と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。パガニーニ国際コンクールに最年少で入賞。2002年秋、ストラディヴァリウス「デュランティ」との運命的な出会いを果たし、話題となる。これまでに多くのCDをリリース。最近では2023年山田洋次監督作品「こんにちは、母さん」のサウンドトラックに参加。また千住明のプロデュースによるアルバム「ARIAS」、2024年はデビュー当時の音源も収録した「ベスト&レア」をリリース。2025年はデビュー50周年を迎え全国で演奏会を行う。春にはデビューアルバムと同じくCD「メンデルスゾーン&チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲」を発売。コンサート活動以外にも、講演会やラジオのパーソナリティを務めるなど、多岐に亘り活躍。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。著書は「聞いて、ヴァイオリンの詩」(時事通信社、文藝春秋社文春文庫)母との共著「母と娘の協奏曲」(時事通信社)など多数。公式ウェブサイト <https://marikosenju.com/>



©K.Miura

◆円光寺 雅彦(指揮)／*Masahiko Enkoji*

桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄氏に師事。1980年ウィーン国立音楽大学に留学しオトマール・スウィトナー氏に師事。東京フィル指揮者、仙台フィル常任指揮者、札幌交響楽団正指揮者、名古屋フィル正指揮者などを務め、数多くの公演を共にしながらオーケストラの飛躍的な発展に貢献してきた。ほとんどの国内オーケストラ、海外ではプラハ響、BBCウェールズ響、ベルゲン・フィル、ブルターニュ管弦楽団に客演し、深い音楽性と的確な指揮で多くの聴衆を魅了。テレビ等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍が続けている。

◆幸田 浩子(ソプラノ)／*Hiroko Kouda*

東京藝術大学首席卒業。同大学院、文化庁オペラ研修所修了後、渡欧。数々の国際コンクールで上位入賞後、ローマ歌劇場等欧州主要歌劇場へデビュー。名門ウィーン・フォルクスオーパーと専属契約。帰国後は新国立劇場、東京二期会等のオペラの他、主要オーケストラとの共演や全国各地でのリサイタル、NHK「気ままにクラシック」パーソナリティ等多彩な活動を展開。これまで12枚のソロCDをリリース。第14回五島記念文化賞オペラ新人賞、第38回エクソンモービル音楽賞洋楽部門奨励賞受賞。第3代クルーズアンバサダー(クルーズ振興大使)。二期会会員。



©YujiUeno

◆上野 耕平(サクソフォーン)／*Kohei Ueno*

東京藝術大学器楽科を卒業。第28回日本管打楽器コンクールサクソフォーン部門第1位・特別大賞(史上最年少)。2014年第6回アドルフ・サックス国際コンクール第2位。現在、国内若手アーティストの中でもトップの位置をしめ、ソリストとしてNHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団 他、国内のほとんどのオーケストラと共演。NHK-FM「× クラシック」の司会、テレビ「題名のない音楽会」へ出演するなどメディアとの相性も良い。音楽以外にも鉄道と車を愛し、深く追求し続けている。2025年4月16日に6枚目のソロアルバム『eclogue』をリリース。公式ウェブサイト <https://uenokohei.com>

◆好本 恵(司会)／*Megumi Yoshimoto*

元NHKアナウンサー、十文字学園女子大学名誉教授、NHK文化センター講師。「きょうの料理」「すくすく赤ちゃん」「NHK俳壇」などを長く担当。現在はNHK番組「TVシンポジウム」などのコーディネーターの他、コンサート、式典の司会を務めることも多い。著書に「話しことばの花束」(リヨン社)「声の文化を楽しむ～朗読のすすめ」(日外アソシエーツ)などがある。

出演者のプロフィール

<東京公演>

◆新日本フィルハーモニー交響楽団(管弦楽) / *New Japan Philharmonic*



©K.Miura

1972年、指揮者・小澤征爾、山本直純のもと自主運営のオーケストラとして創立。97年、すみだトリフォニーホールを本拠地とし、日本初の本格的フランチャイズを導入。定期演奏会や特別演奏会の他、地域に根ざした演奏活動も精力的に行い、街・ホール・オーケストラが一体となった音楽活動を行う。2023年4月より、佐渡裕が第5代音楽監督を務めている。

公式ウェブサイト: www.njp.or.jp

公式X: @newjapanphil

公式Facebook: /newjapanphil

公式Instagram: /newjapanphil

<大阪公演>

◆大阪フィルハーモニー交響楽団(管弦楽) / *Osaka Philharmonic Orchestra*



© 飯島隆

1947年朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で創立、1960年改称。創立から2001年までの55年に亘り朝比奈隆が音楽総監督・常任指揮者を務めた。大植英次音楽監督時代には「星空コンサート」「大阪クラシック」といった大型プロジェクトで注目を集め、2014～2016シーズンは井上道義を首席指揮者に迎え、「ショスタコーヴィチ／交響曲第4番」「交響曲第7番」「交響曲第11番」の録音で高い評価を得た。2018年4月、尾高忠明が音楽監督に就任。現在、フェスティバルホール(大阪・中之島)を中心に全国各地で演奏活動を展開している。2024年4月より、クラリネット奏者のダニエル・オッテンザマーがアーティスト・イン・レジデンスに、2025年4月より、松本宗利音(まつもと しゅうりひと)が指揮者に就任。

公式ウェブサイト <https://www.osaka-phil.com>